

○指標(目標値)及び進捗

No.	指 標	現状値	実績	目標値
1	3歳児で4本以上のう蝕を有する人数	305人(R4)	298人(R5)	0人
2	12歳児でう蝕のない者の割合	65.9%(R3)	68.6%(R4)	95.0%
3	中学生・高校生における歯肉・歯周に異常がある者の割合	2.3%(R3)	2.7%(R4)	2.3%より減少
4	さっぽろ市歯周病検診の受診率	3.1%(R4)	3.0%(R5)	5.0%
5	歯周病を有する人の割合(40歳)	53.4%(R4)	49.2%(R5)	25.0%
	歯周病を有する人の割合(60歳)	62.3%(R4)	61.4%(R5)	45.0%
6	80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の割合	64.0%(R4)	65.5%(R5)	85.0%
7	妊婦歯科健診の受診率	5.8%(R4)	6.8%(R5)	8.0%
8	オーラルフレイルの認知度	9.5%(R4)	12.3%(R6)	50.0%
9	喫煙が歯周病を悪化させる原因として知っている者の割合	64.3%(R4)	65.3%(R6)	75.0%
10	糖尿病と歯周病との関連性を知っている者の割合	62.3%(R4)	61.9%(R6)	75.0%
11	かかりつけ歯科医がいる割合(18歳以上)	67.3%(R4)	70.3%(R6)	80.0%
12	過去1年間に歯科健診を受診した者の割合	39.7%(R4)	42.1%(R6)	80.0%
13	50歳以上における咀嚼良好者の割合	73.3%(R4)	74.0%(R6)	80.0%
14	75歳以上における咀嚼良好者の割合	59.9%(R4)	64.1% ¹ (R6)	70.0%
15	障がい者(児)入所施設での過去一年間の歯科検診実施率 ²	69.7%(R5)	69.5%(R6)	90.0%
16	介護保険施設での過去一年間の歯科検診実施率	52.1%(R5)	—	60.0%

1:70歳以上の割合

2:対象者全員に対して歯科検診を実施した施設の割合

○事業報告・乳幼児期

事業名	概要	実績等
1歳6か月児歯科健診	保健センターにおいて1歳6か月児、3歳児、5歳児を対象に歯科健診および保健指導を実施 各区保健センターで曜日を定めて実施(実施間隔は区により異なる) 5歳児歯科健診は1歳6か月児、3歳児と合わせて実施(希望者対象)	R5 360回 受診者数11,232人のうちむし歯のある人84人
3歳児歯科健診		R5 358回 受診者数11,773人のうちむし歯のある人818人
5歳児歯科健診		R5 受診者数707人のうちむし歯のある人157人
むし歯予防教室	区保健センターにおいて2歳頃までの幼児と保護者を対象に歯みがき習慣の形成と食習慣の指導を実施	R5 86回、313人
さっぽろ8020セミナー (乳幼児編)	子育てサロン等において乳幼児とその保護者を対象にむし歯予防の講話、歯みがきデモンストレーションを実施	R6 87回 557人(R7.1月時点)
保育所幼稚園フッ化物洗口支援事業	私立保育所、幼稚園、認定こども園に対し、フッ化物洗口に関する知識や実施方法などの情報提供、フッ化物洗口薬剤・使用器具の供与など、フッ化物洗口の継続及び導入支援を行い、幼少期からのう蝕の一次予防を行う。	R6 フッ化物洗口実施施設数:37施設 実施予定施設4施設

○事業報告・学齢期

事業名	概要	実績等
市立小学校フッ化物洗口支援事業	外部人材の活用等により学校・教職員の負担軽減等に配慮しながら、市内小学校でのフッ化物洗口の普及を図るため、効果的かつ効率的な事業の実施方法の検討を行う。	フッ化物洗口実施人数 (令和6年10月3日時点) 二条小学校:146人 太平南小学校:168人 伏古小学校:68人 米里小学校:315人
健口ノート	札幌市立小学1年生全員を対象に第一大臼歯のむし歯予防に関する内容の冊子作成、配布	R6 配布数 約15,000冊
・歯と口の健康づくり推進事業推進校の指定 ・図画、ポスターコンクール	歯と口の健康づくり推進事業推進指定校や学校歯科保健優良校表彰への応募、歯と口の健康づくりに関する図画ポスターコンクールの実施	R5 歯と口の健康づくり推進指定校数 2小学校、1中学校 R5 学校歯科保健優良校表彰受賞数 2小学校、1中学校 (内訳:日本学校歯科医会会長賞…1小学校 奨励賞…1小学校、1中学校) R5 図画・ポスターコンクール開催
さっぽろ8020セミナー (学童編)	児童会館において小学生を対象に講話や体験学習を実施	R6 2回 121人(R7.1月時点)

○事業報告・成人期(妊娠期を含む)

事業名	概要	実績等
妊産婦歯科健診	区保健センターにおいて妊婦および産婦(産後1年以内)を対象に実施する健診、保健指導	R5 120回 730人
歯周疾患検診	健康増進法に基づく健康増進事業の一環として実施される検診。 40歳、50歳、60歳、70歳の市民に歯周病検診受診機会を提供。	R5 3,317人(3.0%) R6 3,140人(12月時点)
母親教室	区保健センターにおいて初妊婦およびその配偶者を対象に歯科保健指導 教室全体のプログラムの一部として実施	R5 1,581人
口腔がん予防啓発	口腔がんの早期発見につなげるため普及啓発のために口腔がん検診の実施	歯っぴいらんどでの口腔がん検診 R5 受診者数64人(要経過観察5人、要精密検査1人、紹介状2人) R6 受診者数69人 (要経過観察2人、要精密検査2人、紹介状1人)

○事業報告・高齢期(要介護高齢者を含む)

事業名	概要	実績等
後期高齢者歯科健診	北海道後期高齢者医療広域連合より受託する歯科健診事業。 歯科健診を実施することにより口腔機能の低下や誤嚥性肺炎等の疾患の予防を図り、後期高齢者の健康の保持増進に寄与することを目的とする。	R5 受診者数:2,427人(0.94%) R6 受診者数:2,006人(12月時点)
後期高齢者訪問歯科健診	主に要介護3以上の在宅高齢者に対し、口腔機能等に係る歯科健診によるスクリーニングを実施。口腔機能の維持向上、全身疾患の予防を図る。	R5 実施回数59件 R6 実施回数108件(12月時点) (R6目標:150件)
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施	オーラルフレイル対策の充実強化のため、高齢者の通いの場等において、歯科医師、歯科衛生士による口腔アセスメント、個別相談、健康教育等を実施。札幌歯科医師会、北海道歯科衛生士会、北海道栄養士会への委託により実施	・ 栄養・口腔フレイル講座 (3地区でモデル実施、36名) ・ 歯科衛生士によるアウトリーチ (対象者約500人への歯科保健勧奨) ・ 歯科医師によるポピュレーションアプローチ (14件、217人への実施) いずれも12月時点
地域リハビリテーション活動支援事業 (リハビリテーション専門職等派遣事業)	65歳以上の高齢者を対象に、効果的な介護予防活動の継続に向けた口腔・栄養・身体チェック、健康相談、交流会、講話、演習などを実施 歯科衛生士・管理栄養士やリハビリテーション専門職などの有資格者を派遣	R5 派遣回数798回 【派遣回数内訳】 歯科衛生士:184回 栄養士:136回 リハビリテーション専門職:478回
高齢者口腔ケア研修事業	医療、介護関係職員を対象に要支援・要介護高齢者の口腔の改善、機能向上のための研修会を実施	R5 【医療・介護従事者対象】 講演会1回実施:参加者129人 研修4回実施:延べ87人
	地区会館等において一般高齢者やその家族を対象に口腔ケアの重要性について講習会を実施	R5 【一般高齢者対象】 講習会3回実施:延べ40人参加

○事業報告(障がい者その他)

事業名	概要	実績等
障がい者(児)歯科健診・巡回歯科保健指導	障がい者(児)入所・通所施設を利用する障がい者(児)に対し、歯科健診・歯科保健指導を実施 検診は札幌歯科医師会から歯科医師派遣、巡回歯科保健指導はウェルネス推進部より派遣	R5実績 歯科健診:39施設 歯科保健指導:473人 R6実績(12月時点) 歯科健診:17施設、217人 歯科保健指導数:27施設、400人
在宅医療を担う歯科医師の人材育成 (地域共生医療推進事業)	歯科医師を対象に在宅歯科医療従事者の担う人材育成	R5 2回開催 220人 R6 2回開催 287人
歯科衛生士リカバリー研修 (未就業歯科衛生士復職支援事業)	離職中の歯科衛生士を対象に歯科衛生士の業務復帰支援	R5 1回開催 9人 R6 1回開催 9人